

KASHIWARA 市議会だより



12月議会の概要(巻の)

令和元年第3回定例会は、11月28日から12月20日までの23日間の会期で開催し、市長から提出された議案20件を慎重に審議しました(提出議案の一覧は8ページに掲載)。

新庁舎1階にコンビニエンスストア(ニューヤマザキデイリーストア)が出店します。

令和3年度
供用開始(予定)



- 場 所：市役所1階(114㎡)
- 貸付の相手方：丸善食品株式会社
- 貸付期間：新庁舎の供用開始の日から令和8年3月31日まで
- 貸付料：月額3,300円

貸付料が低額ではないかとの質疑に対して、市長及び副市長から、コンビニエンスストアを導入することで、市民サービスの向上など市にとって有益な取り組みが期待できると考えるため、ぜひともチャレンジをしたいとの強い意志を示されました。

具体的には

- ◆新庁舎を柏原市のランドマークとして位置付けており、その中に設置するコンビニを公民連携の取り組みのフラッグシップとしたい
- ◆コンビニ運営事業者が大阪市内で展開している店舗等での柏原市の魅力発信や特産物の販売
- ◆運営事業者による高齢者などへの買い物支援サービスの取り組み
- ◆山崎製パンとのコラボ商品開発の取り組み

公の施設の指定管理者が決まりました。

令和2年4月^{から}令和7年3月^{まで}

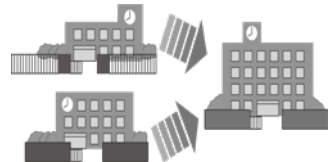
- 市民プラザ
●つどいの広場 → 株式会社 クリーン工房
- 市民文化会館(リビエールホール) → 株式会社よしもと デベロップメンツ
- サンヒルスポーツセンター → 株式会社 サンアメニティ大阪

柏原市立国分東小学校が国分小学校と統合されます。

令和2年4月^{から}

在籍する児童数の減少が顕著である国分東小学校が令和2年3月31日をもって閉校し、国分小学校と統合されることになりました。

このため、国分東小学校の放課後児童会においても国分小学校放課後児童会と統合されます。



令和元年度柏原市一般会計補正予算(主なもの)

【母子保健事業】▶ 833千円

- 令和2年4月から運用開始の子育て世代包括支援センターの備品購入(乳児用の身長計・体重計、ソフトサークルマットなど)

【小学校保健対策事業】▶ 462千円

- 国分小学校・国分東小学校統合による通学路への防犯カメラの設置

【東京2020オリンピック聖火リレー事業】

- 機運を高めるための懸垂幕、のぼりなどの消耗品の購入・使用施設の修繕 1,400千円
- 警備や会場設営の委託料(債務負担行為 限度額) 2,057千円



令和元年度柏原市市立柏原病院事業会計補正予算(主なもの)



【医療器械備品購入費】

93,100千円 ▶ 154,605千円
(61,505千円の増額)
医療機器(MRI)の更新

【一時借入金の限度額】

13億円 ▶ 15億円
(2億円の増額)
運転資金が一時的に不足する可能性があるため

新庁舎内への
コンビニ導入に
ついて

寺田 悦久



問 新庁舎内に導入予定であるコンビニの運営事業者選定の経緯を問う。

答 安定した経営、質の高いサービスの提供を受けるため、事業者から企画提案を求める「プロポーザル方式」により公募を2回行い、事業者を選定している。

問 今回の運営事業者の選定では、貸付料を月額約10万円とした上で企画提案を事業者から受けるものだったが応募者がなかった。そのため貸付料も事業者提案とする形で再公募を行った結果が月額貸付料3千3百円であるが、このような低額で



※イメージ

あってもコンビニを導入しようとする理由を問う。

答 来庁者の利便性を高めるため、また新庁舎に設置する市民が集う施設利用者の憩いの場としても必要であるために導入を進めている。

要望 総務産業委員会です詳しく審査していきたい。

河川の増水に
備えた防災体制
について

大坪 教孝



問 全国各地で河川の氾濫による災害が発生しているが、柏原市域における大和川及び石川の堤防の強化について問う。

答 国土交通省大和川河川事務所によると堤防を点検した結果、機能は保全されており、今後も定期的に機能維持対策を実施することである。

問 高規格堤防（スーパー堤防）整備進捗を問う。

答 地域の4カ所で整備が完了している。

要望 堤防の決壊はどこで起こるかは分からないので、未整備箇所への整備の促進を強く要望する。また、災害発生時に避



難情報等を発信する屋外スピーカーからの音声が届かぬこと、戸別受信機の無償貸し付けの事業を行うとの発表があった。この制度を活用し、土砂災害警戒区域や浸水想定区域の住宅への設置検討を要望する。

子どもたちに
より質の高い
教育を

奥山 渉



問 来年度から順次、全面実施される新学習指導要領は、戦後最大の教育改革とも言われ、アクティブ・ラーニングやプログラミング教育、外国語教育等といった新たな取り組みが追加される。そのため教員には、豊富な知識とより質の高い指導力が求められるが、教育委員会の対応を問う。

答 外国語教育においては、英語教育推進教員の配置や指導法の研修の実施等を、情報活用能力の育成においては、ICT支援員の配置や学習支援ソフト講習会の実施等による教員の指導力向上に

努めている。

要望 新学習指導要領の完全実施に向け、校長のリーダーシップのもと、教員が各々の力を発揮できるように人材の加配やICT機器の導入等、必要な予算措置を講じ、公教育の質を向上させることを強く要望する。



ごみ出し支援の
取り組みに
ついて

田中 秀昭



問 高齢者等のごみ出し支援の利用状況を問う。

答 今年度上半期では、シルバー人材センターの家事援助において2名、社会福祉協議会の暮らしのサポートにおいて4名の利用があった。介護保険の訪問介護サービス利用は毎月千件程度あるが、そのうちごみ出し支援の件数は正確には把握していない。

要望 したうえで、必要性や介護サービスとの整合性、実施方法も含めて調査研究していきたい。

要望 今すぐの事業化は難しいと思うが、高齢化が進んでいることを踏まえ、事業化に向け、実態把握・調査研究を実施するよう要望する。

問 単身の要介護者や障害者など、ごみ出しが困難な状況の世帯への支援について、今後の市の方針を問う。

答 別途事業化することについては、実態を把握



安心して
子育てのできる
まちへ

梅原 壽恵



問 子育て世帯の経済的負担軽減を図ることも医療費助成について、対象年齢拡大の経緯を問う。

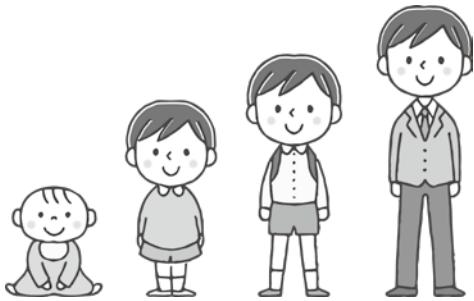
答 平成28年10月から、通院において対象年齢を小学校6年生から中学校3年生までに拡大し、現在は入院とともに所得制限なしで中学校3年生までを対象としている。

要望 医療費助成の実施が確定しているのは9市町のみである。本市においても取り組みを一步進め、対象年齢を18歳までに拡充して、子育て世帯の関心を集めるなど、安心して子育てができるまちづくりの推進につなげられるよう強く要望する。

問 対象年齢を18歳まで引き上げることについて市の考えを問う。

答 本市の財政状況や府内各市の状況も勘案し検討していきたい。

要望 平成31年4月現在、府内で入院・通院ともに18歳到達の年度末までの



国分小・国分東小
統合に向けた
取り組みについて

乾



問 国分小学校と国分東小学校との統合による新たな通学路には、道幅が狭く、車の通行量が多い箇所があるが、通学路の安全対策について問う。

答 ドライバーに注意喚起を促す路面標示や路側帯の拡幅等の通学路の安全対策に取り組んでいる。

要望 新たな通学路は、人通りが少ない箇所があるため防犯カメラの設置を予定されている。今後も引き続き、子どもたちが安全に通学できるよう対策を講じられたい。

要望 児童に寄り添って進めるよう要望する。

問 小学校統合に向けた両校児童の交流を問う。

答 国分東小学校の児童



めざせ！子育て
ナンバーワンの
まちへ！

鶴田 将良



問 保育所等で体調を崩した園児を病院まで送迎するサービスはあるのか。
答 病児保育を実施されている市内の病院において、保護者からの連絡を受けて保育所等にお迎えに行き、保護者が迎えに来るまで預かるサービスを実施されている。

要望 この事業を知らないう保護者もおられるので、積極的な周知を行うとともに子育てしやすいまちナンバーワンに向けた取り組みの推進を要望する。

問 幼い子どもの親が急病になった場合に子どもを預けることができるサービスはあるのか。
答 子育ての援助を受けたい人と援助を行いたい人との相互援助活動「ファミリーサポートセンター事業」を実施している。なお、この事業を



乗合タクシーの
導入で高齢者の
外出手段の確保を！

大木 留美



問 市内循環バスの停留所等がなく、買い物や通院など日常生活の移動に不便である地域の解消に向けた取り組みを問う。
答 「柏原市地域公共交通の充実に向けた庁内検討プロジェクトチーム」で先進事例を研究している。

要望 高齢者等の移動手段の確保は、健康施策にも密接に関わる緊急課題であるので、積極的な取り組みを強く要望する。

問 先進市では、あらかじめ路線バスのようにルートと停留所を定め、予約がある運行便で予約された方が利用する停留所間のみを運行するというデマンド型（予約式）乗合タクシー事業を実施されている。本市でも取り組む考えはないのか。
答 この乗合タクシー事



産後ケアと
産婦健診の
導入を

新屋 広子



問 妊娠出産包括支援事業について問う。
答 産前産後の母親のサポートのため、妊娠届出時に保健師が全ての妊婦と面接し、必要な場合に早期に訪問等を行い、産後の支援体制も整えている。

要望 産婦健診の実施や、「短期入所型」、「通所型」、「居宅訪問型」サービスの利用を通じて、からだとこころのケアや育児サポート等を行う産後ケア事業の実施を強く要望し、妊娠中から出産後まで切れ目のない支援体制の構築に努められたい。

問 出産後、母親は心身の疲れから産後鬱や虐待等につながる可能性がある。これらの対策を問う。
答 子育て世代包括支援センターを立ち上げ、産後支援のあり方も検討し、安心して子育てができる環境を整えていきたい。
要望 出産後もきめ細やかな支援ができるように、



柏原病院の
将来を見据えた
方向性を！

岸野 友美子



問 市立柏原病院事業について、平成29年度の決算では経営が改善されていないため、議会で「不認定」とした。また、厚生労働省が「再編統合の議論が必要」と公表した公立病院のリストに柏原病院が掲載された。このような状況を鑑みて、市長の考えを問う。

要望 柏原病院の経営健全化は、これまで長い間取り組まれてきたが、結果が出ていない。市のトップであり、柏原病院の開設者である市長として、将来を見据えた方向性を示していただきたい。

答 柏原病院の経営改善に向けて、病床数の削減を含む適正規模の見直し、人員の見直し、診療科目や体制の再検討を含めた抜本的な検証と即効性のある改善策の策定を病院事業管理者及び病院長に指示をしており、2月中

旬には改善策の報告を受けることになっている。



■市立柏原病院（ロビー）

手話言語条例の
制定に向けて

山本 修広



問 手話言語条例制定に向けた取り組みを問う。

要望 条例制定により、市民に手話に対する正しい知識を伝えるとともに、多くの方々が手話を学び、日常生活で手話を使ったコミュニケーションができるまちとなるよう取り組みの推進を要望する。

答 条例制定後の啓発はどのように行うのか。

答 パンフレットによる啓発や手話と親しむことができる事業の展開等を考えている。

問 子どもたちが手話に親しみ学ぶことができる機会を検討しているか。

答 市内小・中学校等で

楽しい
手話



市の脆弱点を
克服し強い
まちを目指す

山口 由華



問 平成25年に制定の国土強靱化基本法に基づき、自治体には大災害等あらゆるリスクに備え、平時から強靱な地域をつくりあげるための国土強靱化地域計画の策定が求められているが、本市ではまだ策定されていない。国土強靱化関係の補助金等について、地域計画に基づき実施する取り組み等に対し、令和2年度には重点配分や優先採択等を行う「重点化」を、令和3年度には交付要件とする「要件化」とし、計画未策定の自治体には予算の「配分なし」といった「見える化」とするこ

要望 直ちに取組まれるよう強く要望する。

答 策定に向けて組織横断的な取り組みを検討していきたい。

とを案として示している。そのため早急に計画策定に取りかかる必要があると考えるが、市の考えを問う。

■大和川から見た市庁舎



■大和川から見た市庁舎

日々の学びから
「生きる力」を育
む教育を！

山下 亜緯子



問 11月の教育月間全体会の報告で、本年度の全国学力・学習状況調査結果等から、本市児童生徒の全体的な学力が伸び、指導のPDCAサイクルも効果的に機能していると評価されたが、結果の分析からみえる課題に対する学力向上方策を問う。

答 書く力・読み取る力の向上を図る「わかる授業づくり」に重点を置き、子どもたちが興味を持ち、理解を促す取り組みを継続して行い、「主体的・対話的で深い学び」の確立に努めていきたい。

問 本年度は柏原市教育振興基本計画の最終年度であるが、今後を問う。

答 第5次柏原市総合計画策定後に、その内容を踏まえて新教育振興基本計画の策定に着手したい。

要望 日々の活動を通じて子どもたち一人一人と向き合い、時代の流れに合った生きる力を育む教育の推進を要望する。

問 本年度は柏原市教育振興基本計画の最終年度



■教育月間全体会 指導課発表



議 会 活 性 化 の 取 り 組 み



令和元年10月23日に大阪教育大学へ市議会議員が出向き、留学生との意見交換会を行いました。「かしわらの魅力発見！～ええとこ、悪いとこ、私が住みたいまちにするには？～」をテーマに、3つのグループに分かれて意見交換を行いました。今回はブレインストーミング方式で行い、留学生の皆さんから、たくさんの意見を出していただきました。その一部を紹介します。

テーマ かしわらの魅力発見！ ～ええとこ、悪いとこ、私が住みたいまちにするには？～



●良いところ（ええとこ）

- ・治安が良い。
- ・自然が豊か。
- ・美味しいブドウが食べられる。
- ・災害の対策が進んでいる。
- ・ポイ捨てがない、きれいなまち。
- ・のんびりしていて人もやさしい。

●悪いところ（悪いとこ）

- ・電車の本数が少ない。
- ・お店やアルバイト先が少ない。
- ・文化の交流ができる地域の活動や、外国人の悩みを相談できる機会が少ない。
- ・まちの情報が私たちには届かない。

●要望、目指すまち（住みたいまち）

- ・「学園都市 柏原」を目指し、学生のまちとして、まちづくりを行う。
- ・地域の方と大阪教育大学の学生や教授が連携し、柏原市の自然の豊かさを利用して、芸術的な発展の可能性を広げる。
- ・外国人と連携し、グローバルな芸術を発展させる。
- ・安全で住みやすいまちという観点から、地元の方とつながることが出来る交流をたくさん行う。

この度の意見交換会でいただきました様々なご意見を踏まえ、安全で住みよいまちづくりに取り組んでまいります。

詳細はホームページに掲載しております。

<http://www.city.kashiwara.osaka.jp/docs/2019010800010/>



12月議会の議決結果

議案番号	議案名	議決結果	自由民主党				公明党			維新の会			自由民主党政新会		女性超党派りんどう		個人	
			奥山 涉	大坪 教孝	寺田 悦久	乾 一	大木 留美	新屋 広子	中村 保治	峯 弘之	梅原 壽恵	鶴田 将良	田中 秀昭	山下 亜縋子	山口 由華	岸野 友美子	山本 修広	橋本 満夫
報告第14号	専決処分報告について（損害賠償の額の決定及び和解について）	報告	—	—	—	—	—	—	議長	—	—	—	—	—	—	—	—	
議案第56号	行政財産の貸付けについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第57号	公の施設（柏原市立市民プラザ及び柏原つとの広場）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第58号	公の施設（柏原市民文化会館）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第59号	公の施設（柏原市立サンヒルススポーツセンター）の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第60号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第61号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第62号	柏原市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第63号	柏原市スポーツ振興基金条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第64号	柏原市立小学校及び中学校の設置等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第65号	水道事業及び下水道事業の企業職員の給与の種類及び基準に関する条例及び柏原市病院事業の企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第66号	柏原市下水道条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第67号	令和元年度柏原市一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第68号	令和元年度柏原市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第69号	令和元年度柏原市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第70号	令和元年度柏原市立柏原病院事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第71号	一般職の職員の給与に関する条例及び柏原市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第72号	令和元年度柏原市一般会計補正予算（第6号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第73号	令和元年度柏原市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第74号	令和元年度柏原市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

・議長は全ての議案に対し賛否を表明しません。・会派に属さない議員は「個人」と表記しています。
 ・賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」、議決不要案件は「—」と表記しています。

市議会を傍聴してみませんか

柏原市をどのようにして、安全で住みよいまちにするのかなど、各議員の熱心な審議の様子が傍聴できます。

月 日	会 議 名	内 容
2月19日(水)	本 会 議	市政運営方針・議案説明
3月 6日(金)	本 会 議	市政運営方針に対する質問
3月 9日(月)	本 会 議	
3月10日(火)	本 会 議	議案に対する質疑
3月11日(水)	本 会 議	
3月13日(金)	総務産業委員会	付託議案審査
3月17日(火)	厚生文教委員会	付託議案審査
3月24日(火)	本 会 議	委員長報告・採決

※会議は午前10時から始まります。
 ※日程は変更する場合があります。
 ※傍聴者の定員は、本会議が20名、委員会が10名となっています。（いずれも先着順）
 ※3月6日から11日までに予定している質疑質問の順番等については、決まり次第ウェブサイトに掲載します。



柏原市議会

映像配信

本会議及び常任委員会の映像をインターネットでご覧いただけます。

◆YouTube
(ライブ中継)



◆映像配信
(録画のみ)



柏原市議会
検索